

様式1〔申し合わせ事項〕 【委員会、全協：共通様式】

令和7年11月28日

東員町議会 議長

南部 豊 様

東員町議会

山田由紀子

研 修 報 告 書

研修期間	令和7年11月26日(水) ～ 月 日 () 【 日間】
研修(視察)先	東員町役場
目的(テーマ等)	みんなでつくるハラスメントのない議会
資料添付の有無	有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページに記入すること。

様式1〔申し合わせ事項〕：【委員会、全協：共通様式】

〔氏名： 〕

研修概要、内容

講師：(公財) 21世紀職業財団認定ハラスメント防止コンサルタント
特定非営利活動法人女性と仕事研究所認定キャリアアドバイザー
米国 NLP™協会認定マスタープラクティショナー 石垣弘美氏

みんなでつくるハラスメントのない議会
モラルハラスメント→パワーハラスメント

所感

新たに、「マイクロアグレッション」なる言葉を学んだ。
ハラスメントのない議会とした学びに対してではあるが、個人としては、
マイクロアグレッションの説明を受けて、「これだ」と改めて反省につながった。

「差別」の一種

発言した本人には悪意があるわけではなく否定的な言動をしているという意識はない。

としているものでも、様々な悪影響があるとのことである。

先日、孫の友人の〇〇について、自身としてはなにげなく感想をつぶやいた。
その直後、娘から「ばあば、その表現はだめだと思う…」「私は、子ども達が聞いているからその表現は絶対しない…」と叱責に近い注意を受けた。
驚いて、「そんなつもりなかったの…ごめんなさい…」うかつだったと即座にあやまり話題は変えた。

生活上何気なく、発してしまう「言葉の表現」は、立場かわれば相手の気持ちを揺さぶるマイクロアグレッションを起こさせているかもしれないのである。

東員町議会の一人として、議員として、これまで以上に、最善の言動を選択したい。また、他市町から揶揄されない議会議員でなければならないとも考える。